

令和2年度事務事業評価(令和元年度実施事業事後評価)シート / 令和3年度実施計画調書 (  新規  拡充  縮小  休止・廃止  現状維持 )

整理番号 059

1 事務事業の基本情報										位置付けられている計画等または該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。											
事務事業名	橋りょう維持事業費			補助区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単			終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない		予算	会計名	一般会計		款	項	目	事業			
担当部	都市建設部		担当課	道路課		担当係	維持係											8	2	4	1
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称: )										根拠法令及び市条例等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 道路法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則 (名称: )									

2 事務事業の概要										予算事業全体について記入して下さい。									
対象	市が管理する道路橋			5年ごとの定期点検を実施することで橋梁の健全度を把握し、橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁橋梁の修繕・耐震工事を行う。															
目的	橋梁の長寿命化・修繕・架替に係る費用の縮減と事業費の平準化を図ることを目的とした計画に基づき、継続的な点検・修繕・計画の見直しを行うことで、橋梁の安全性・信頼性が向上した状態にする。			内容・手段															

3 事務事業の主たる成果指標										数値目標の設定が困難な場合は、文言目標でも結構です。なお、設定が困難な事業は空欄とし、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。						
指標名	定期点検橋梁数		単位	橋		目標値	478		目標年次	令和3年度		指標及び目標値設定の考え方(または設定できない理由)	橋梁の現状を正確に把握し、点検データを基にした予防的修繕を行うことで安全性・信頼性を向上させる。			

4 事務事業の実績 ①																			
平成29年度					2年間の主な事業内容(実績)														
決算額					前年度(平成30年度)					今年度(令和元年度)									
140,170,684		円	内訳	特定財源	140,170,684		円	○定期点検業務(2~15m未満/水海道西部地区)(96橋) ○長寿命化修繕計画更新業務(65橋) ○橋梁長寿命化修繕工事積算業務委託(2橋) ○耐震補強工事監理業務(1橋) ○耐震補強工事積算業務(1橋) ○橋梁長寿命化修繕工事詳細調査設計業務(4橋) ○橋脚試掘調査業務委託(1橋) ○長寿命化修繕工事(2橋) ○耐震補強工事(1橋)					○定期点検業務(15m以上)(40橋) ○跨線橋点検業務委託(1橋) ○長寿命化修繕計画策定業務委託(15m未満)(404橋) ○橋梁長寿命化修繕工事積算業務委託(4橋) ○耐震補強工事施工監理業務(1橋) ○耐震補強工事積算業務(1橋) ○橋梁長寿命化修繕工事詳細調査設計業務(1橋) ○点検補助業務委託(1橋) ○長寿命化修繕工事(3橋) ○耐震補強工事(1橋) ○ゲート補修工事(1橋) ○耐震補強工事付帯工事(1橋) ○段差解消工事(1橋)						
目標に対する実績値		108		橋															
(住民一人あたりの行政コスト)		2,318		円															
平成30年度																			
196,694,768		円	内訳	特定財源	166,628,428		円												
目標に対する実績値		90		橋															
(住民一人あたりの行政コスト)		3,279		円															
令和元年度																			
245,371,000		円	内訳	特定財源	206,654,000		円												
目標に対する実績値		90		橋															
(住民一人あたりの行政コスト)		4,112		円															

5 担当課評価 ②										実施したことによる成果や課題を記入してください。					
成果	目標どおり														
成果内容分析	計画に基づいた点検・工事を実施しており、目標値には達していないが目標どおりとする。														
課題	過去の事例を見ても老朽化等による橋梁事故は大きな大きな被害を及ぼすこと、また、架け換えとなれば多額の費用が必要となることから、長寿命化の推進と日常的な維持補修は必須である。														

7 実施計画 ③										今後3年間について、何を・どの程度実施していくか具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。					
年度	令和2年度					令和3年度					令和4年度				
事業内容	○橋梁長寿命化定期点検業務委託(123橋) ○跨線橋詳細調査設計業務委託(1橋) ○跨線橋積算業務委託(1橋) ○耐震補強工事施工管理業務委託(1橋) ○耐震補強工事積算業務委託(1橋) ○跨線橋長寿命化修繕工事(1橋) ○耐震補強工事(1橋)					○5年に1度、近接目視による全数点検を実施(H26.7道路法改正により義務化) ○点検結果に基づき、長寿命化修繕計画の策定・見直しを実施 ○点検結果・計画に基づき詳細調査設計を実施 ○修繕工事を実施 ○5年に1度、点検を実施し経過観察					○5年に1度、近接目視による全数点検を実施(H26.7道路法改正により義務化) ○点検結果に基づき、長寿命化修繕計画の策定・見直しを実施 ○点検結果・計画に基づき詳細調査設計を実施 ○修繕工事を実施 ○5年に1度、点検を実施し経過観察				

6 担当部長評価 ④										担当部長で協議のうえ、評価してください。					
事務事業の方向性										<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止					
評価理由	橋梁の健全度を把握するため、点検は5年に1度実施する必要があるが、市で管理している橋梁は478橋で、うち15m以上は65橋あり老朽化が進んでいる状況である。15m以上の橋梁については、長寿命化修繕計画を策定し、計画的に現在15橋を実施しているが、その他橋梁の計画的かつ予防的な修繕計画を策定し、適切な橋梁の維持管理を実施しなければならないため、事業・予算の拡充が必要である。														

成果指標	指標名	定期点検橋梁数	単位	橋	目標値	100	指標名	定期点検橋梁数	単位	橋	目標値	84	指標名	定期点検橋梁数	単位	橋	目標値	84
予算額	歳出	計			196,040	千円	歳出	計			145,369	千円	歳出	計			145,369	千円
		特定財源			173,020	千円		特定財源			141,300	千円		特定財源			141,300	千円
	歳入	一般財源			23,020	千円	歳入	一般財源			4,069	千円	歳入	一般財源			4,069	千円
		計			196,040	千円		計			145,369	千円		計			145,369	千円

8 行政改革懇談会(市民)の意見									
担当部長評価のとおりでよい。橋りょうの更新等には多額の費用がかかることが予想されるが、市民の安心安全のために必要な予算はしっかりと確保し、計画に沿って長寿命化を進めていただき、適切な維持管理に努められたい。									

9 最終評価(行政改革推進本部) ⑤															
事務事業の方向性										<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止					
評価理由	橋りょう事故を未然に防ぐための点検補修を行う予防保全を推進し、長寿命化の推進を図られたい。														

10 事務事業の改善点と理由 ⑥										実施計画のみ作成する場合も記入してください。					
事業内容															